4・5年	自立活動	「みんなで解決策を考えよう」 5時間	概要	話し合い活動、役割分担、司会台本、振り返りスプレッドシート	適　○
手立て	・あらかじめ児童から募った悩み事を全員で話し合って解決するという活動を設定する。 ・自分たちで話し合い活動ができるように第２時で教員が主導してやってみることで理解を促す。 ・話し合いの前に個人で解決策を考える時間を設けた。解決策とその理由をワークシートに記入した。 ・話し合いの司会を児童が行えるよう台本を用意する。意見を出す人数を確保するため、また、意見を整理し、視覚的に分かりやすくするため、黒板書記は教員が務めた。 ・活動の最後にスプレッドシートで振り返りを行った。司会、相談者、相談員３パターンの振り返りを準備し、その日の自分の役割の中のめあてをどれだけ達成することができたか振り返りを行った。		児童の様子	・自分たちで司会をして話し合うことに対して活動を楽しみにしている様子が見られた。 ・友達の悩みに対して、全員が解決策を考えてから話し合いに臨むことができた。 ・出た解決策から相談者が納得できるものになるよう、相談者に質問をしたり、新しい意見を考えたりしながら全員が発言をして参加していた。 ・司会になることをとても楽しみにしていた。 ・友達の出した意見に対して、否定ばかりする相談者役の児童もいた。	
成果	・児童から募った悩みを解決するという活動にしたことで、友達の悩みを解決したい、人の役に立ちたい、という意欲に繋がり、全員が前向きに話し合い活動をすることができた。 ・話し合いの前に個人で意見を考える時間をとることで、全員が自分の考えをもって話し合いに参加をすることができた。 ・話し合い活動が楽しかったと感想をもつことができていた。 ・毎回相談者が納得できる解決策が出るように相談をすることができていた。		課題	・こだわりが強い児童が友達の出した解決策を受け入れられず、なかなか解決策がまとまらないことがあった。相談者側の約束も決めておく必要があった。 ・話し合い前に個人で考える→話し合いで意見を広げていく→個人で振り返りをするという流れで行ったが、特支でどう工夫したかというところが個別最適化と協働的な学びに繋がっていくので、そこを考えていくことが課題である。 ・児童だけで話し合いを進めることはまだ難しいので、自立活動の３つのねらいにせまるために指導する必要がある。	

みんなで解決策を考えよう!

名前（　　）

○みんなに相談したいこと

相談したい理由

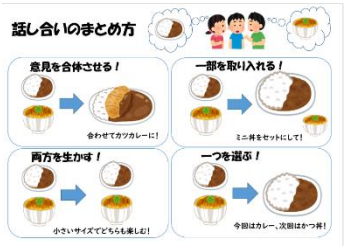
みんなで解決策を考えよう!

名前（　　）

○今日のお悩み

○解決策

理由

みんなで解決策を考えよう　司会カード

流れ	セリフ	話し合いのヒント
はじめ	これから話し合いを始めます。 今日のお悩みは　　さんの 　　です。	
出し合う	まずはみなさんが考えた解決策を順番に発表してください。 みんなの意見を聞いて、　　さんはどうですか。	☆自分の意見も忘れずに! ☆相談者の考えを聞こう。
くらべる	さんの意見も参考にして、新しい考えを出したり、質問をしたりしていきましょう。 ※意見を聞きながら ・仲間分け ・しぼりこみ ・新アイディア などに整理する。	☆意見が出ないとき →友達と相談する時間をとろう。 ☆否定的な意見ばかりのとき →否定的な意見だけではなく、解決策も出してもらう。 →悩みの理由や、相談者の気持ちを考える。 ☆時間がなくなってきたとき →相談者が納得したものにする。 →意見の良いところを合体させる。
まとめる・きめる	では、解決策は【　　】に決めてもいいですか。